

東日本大震災がもたらした課題

—大規模災害対応への基礎力—

東日本大震災は、東北地方太平洋沖地震による甚大な津波被害のみならず、原子炉溶融による避難を伴うなどの大規模災害となった。同様の複合的な大規模災害は、今後も繰り返す可能性が大きい。この講座では、大規模災害に直面する時に必要な災害への知識などの市民的基礎力を学び、東日本大震災の事例などから、総合的に防災や災害対応の方法を考える。

講座責任者：人間科学部 教授 磯 望

2011年5月5日、宮城県石巻市日和山にて、續木智彦人間科学部講師撮影

開講期間

2011年
10月7日～11月18日
毎週金曜 [全7回]

時間

各回 18時30分～20時
10月 7日(金) 開講式
18時20分～18時30分
11月18日(金) 修了式
20時00分～20時10分

会場

西南学院大学 東キャンパス内
西南コミュニティーセンター
1階ホール

受講対象者

一般 (高校生、大学生、大学院生を含む)

定員 150名

受講料

4,000円 (高校生2,000円)
[全7回合計]

応募期限

2011年9月26日(月)必着
但し、その前に定員に達した場合は、
締め切らせていただきます。

第1回

10月7日(金)

東北地方太平洋沖地震による被害 —被害の実態とその拡がり—

磯 望 (人間科学部 教授)

第2回

10月14日(金)

災害廃棄物の処理体制 —平時との違い—

小出 秀雄 (経済学部 教授)

第3回

10月21日(金)

原子力エネルギーと放射線の科学

大濱 順彦 (名誉教授)

第4回

10月28日(金)

災害被災者の健康問題と 援助の在り方

新福 尚隆 (人間科学部 教授)

第5回

11月4日(金)

大規模災害における 心の問題とその支援

進藤 啓子 (人間科学部 教授)

第6回

11月11日(金)

福岡市の防災・危機管理体制

小畑 和彦 (福岡市市民局 防災・危機管理課)

第7回

11月18日(金)

東日本大震災復興支援のための 大学の取り組み

—ボランティア派遣の経緯と成果—

武井 俊詳 (副学長)

■ 主催 / 西南学院大学

■ 問い合わせ / 西南学院 総務部 広報・連携課 〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号
申し込み先 TEL:092(823)3952 FAX:092(823)3172 メールアドレス renkei@seinan-gu.ac.jp

※受講申し込みについては、裏面をご覧ください。

SEINAN
GAKUIN UNIVERSITY

